

全国保育士会 令和 2 年度事業推進の基本方針（年度後半）

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育士会

1. 基本的な考え方

- 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、新型コロナウイルスの存在を前提とした保育が求められています。全国保育士会は、会員が保育や地域の子育て支援等に継続して対応し、社会的使命に応えること、そしてそうしたなかでも質の高い保育を実現することなどを引き続き支援していきます。
- そのためには、WEB での研修機会の提供や各地域の取り組み等の情報収集と発信による広報機能を強化するとともに、国に対して、現場の実情を共有していきます。
- 令和 3 年度事業計画の立案にあたっては、新型コロナウイルス感染症への対応の長期化をふまえ、その内容を検討します。

2. 全国保育士会事業 令和 2 年度後半の進め方について

(1) 会の運営

- ・ 年度末に開催する第 2 回委員総会は、新型コロナウイルスの状況により、集合しての開催が難しい場合は、WEB 開催を検討します。
- ・ 例年、全国保育士会研究大会の前日に実施している委員連絡会議について、大会は延期となりましたが、当初予定日からできるだけ近い期日での開催をめざし、今年度中に WEB で実施します。

(2) 令和 2 年度重点事業

- ・ 令和 2 年度の重点事業である「食育の意義の周知」「児童虐待防止に向けた保育所等における取り組みの推進」「保育の魅力の発信」「保育士会組織の組織力強化」は、WEB での検討や WEB 研修の開催などを通じて、取り組みを進めていきます。

(3) 部会・委員会等

- ・ 新型コロナウイルスの状況により、集合しての会議の開催が難しい場合は、WEB で開催します（全部員を参加対象）。

(4) 研修会

- ・ 新型コロナウイルスの状況によっては、今後も参集型の研修の開催は難しいことも考えられますが、保育現場における学びの機会を確保できるよう、WEB 研修を開催します。
- ・ WEB 研修については、講義等の一方的な配信のみならず、「講師との双方向のやりとり」や「グループワーク」を含め、会員のニーズに応える研修プログラムとなるよう、実施方法の検討と準備を重ねていきます。

(5) ホームページ、メールニュース等の情報発信

- ・ WEB 調査の実施など、保育現場の現状把握に努め、内外に向けた情報発信を強化します。
- ・ WEB 調査により把握した保育現場の工夫などを、委員ニュースや保育士会だより、ホームページなどを通じて、発信します。

(6) 来年度に向けた検討

- ・ 新型コロナウイルスの影響が長期化することも想定し、来年度の総会や全国保育士会研究大会、各種研修会の開催について、さまざまな方法で開催できるよう引き続き検討していきます。

3. ブロック保育士会の事業について

ブロックによって感染状況が異なることから、感染予防に配慮した上で、ブロックごとの判断により事業を検討いただくことを基本とします。

ブロック会長会議・リーダーセミナー助成については、例年同様に実施し、残余金が生じた場合は、そのまま保有いただき、次年度以降の事業に有効活用ください。

4. 本基本方針に基づく運用について

新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、必要に応じて、本基本方針を見直し、事業を円滑に実施します。

以上